

いたびつ  
板櫃

<校訓>  
真理の探究  
自主躍進

令和5年4月17日(月)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市小倉北区白萩町8番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

### 令和5年度 板櫃中学校の先生方を紹介します！

私達は様々な出会いをして生きています。昭和の教育哲学者、森信三先生曰く、「人間は一生のうち逢うべき人には必ず逢える、しかも一瞬早すぎず一瞬遅すぎない時に」。この言葉通りに、人と人とは絶妙のタイミングで出逢います。出会いは偶然であり、必然ともいわれます。奇跡のようなものです。新年度、新学期、新学年、新クラス・・・新しい環境の中での奇跡のような出会いに感謝し、これからの学校生活に期待しましょう。一瞬一瞬の出会いに喜び、その出会いを大切にすることを大切に学校生活を送ってください。

#### ～各学年の所属職員の紹介です！～

1年所属職員			2年所属職員			3年所属職員		

#### ～学校生活全体にかかわる職員の紹介です！～


<学校教育目標>  
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～  
<目指す生徒像>  
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)  
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)  
③ 思いやり的心をもち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)  
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

## 令和4年度 対面式が行われました！

4月12日(水)6校時に3学年そろった合計530名の生徒による対面式がありました。生徒会の皆さんが企画をし、進行することができました。生徒会のみなさん、ありがとうございました。

1年生のみなさんは、3年間の中学校生活を、学級や学年の取組だけでなく、年齢の異なる集団の中で、先輩、後輩のつながり、関わり方を学ぶこともよいでしょう。また、自分の興味のあることに打ち込むこともいいと思います。一人では、なかなかやり通せないことも、友達がいるからがんばれることもたくさんあります。そんな体験を経験しながら、板櫃中で大きく成長してください。

#### 対面式 校長先生の話

みなさんこんにちは。146名の新入生を迎え、全校生徒530名で、69年目の板櫃中学校がスタートしました。

まずは、1年生入学おめでとう。今日から板櫃中の生徒として、授業はもちろん、たくさんの行事に積極的に参加してください。2・3年生、今日から先輩として立派な姿を見せてください。先生は春休みから今日まで2・3年生の部活動、清掃活動、入学式の準備、学年集会とその姿を見てきました。1年生、どの学校にも負けないすばらしい先輩です。ぜひ、先輩と共に板櫃中学校の新しい歴史を作ってください。

板櫃中をもっと素晴らしい学校にするキーワードは「板櫃中プライド」です。昨年度より学校生活少しずつ元に戻ってきました。新しい仲間、新しい先生方と共に全員一丸となり、自信と誇りをもって、笑顔とあいさつあふれる板櫃中学校をつくり上げてください。

さて、今日は全学年が揃った初顔合わせです。短時間ではありますが、こうして対面式ができること、時間がない中で生徒会執行部が準備してくれたことに感謝しながら、みんなて素敵な対面式にしましょう。以上で先生の話の終わります。

#### 【連絡板】

☀️ありがとう！2年生、3年生！

4月11日146名の新入生が入学してきました。4月10日は2年生、3年生が会場設営、教室整備、校内の清掃等と頑張ってくれました。当日も先輩として、受付、誘導などを手伝ってくれました。このようなサポートがあって、入学式は素晴らしいものになりました。校長先生も入学式の式辞の中で「先輩の頑張り」を讃えました。新1年生も加えて、板櫃中の生徒は先生たちの誇りです。ありがとう！誰かのために、「考えて」「動く」ことができる・・・「考動」を大切にできる板中生でいてください。

(追記) 4月12日は小学校の入学式でした。小学校入学から6年経ったのですね。